



技術系アウトソーシング事業、3次元デジタルエンジニアリング事業、技術ビジネスモデル開発事業の3つを柱としているキャリオ。新製品開発のための開発を手掛け、業界最先端技術を生み出している稀有な存在だ。



(写真上)「金型射出成形技術」を用いた試作品。
(写真下) 3次元CADのイメージ。そのまますべての部品と組立関係の試作品に起こしたものを。

「そのポリシーにふさわしく、独自の技術力向上にも力を注いでいる。たとえば、CADの3Dで

「依頼された」ことを完璧にやり遂げるのはもちろん、それに必ずプラスしてアイデアも提示して、必要は自分から生み出す。その姿勢が信頼関係につながってきただけだと思います」と、代表取締役・富田茂さんは話す。

キャリオ (キャリオ技研・キャリオ商事株式会社)

独自開発の3次元設計技術を駆使し 新技術ビジネスモデルを創出する技術者集団

「キャリオ」は、石川県の金沢市にあり、3次元設計技術を用いた試作品の作成、3次元CADのイメージ、そのまますべての部品と組立関係の試作品に起こしたものを、

「キャリオ」は、石川県の金沢市にあり、3次元設計技術を用いた試作品の作成、3次元CADのイメージ、そのまますべての部品と組立関係の試作品に起こしたものを、

「キャリオ」は、石川県の金沢市にあり、3次元設計技術を用いた試作品の作成、3次元CADのイメージ、そのまますべての部品と組立関係の試作品に起こしたものを、

「キャリオ」は、石川県の金沢市にあり、3次元設計技術を用いた試作品の作成、3次元CADのイメージ、そのまますべての部品と組立関係の試作品に起こしたものを、

「キャリオ」は、石川県の金沢市にあり、3次元設計技術を用いた試作品の作成、3次元CADのイメージ、そのまますべての部品と組立関係の試作品に起こしたものを、

人事担当者に直撃

◆募集職種は何ですか？

機械設計技術者 (CAD/CAM/CAE) と総務全般を含む一般事務職です。

◆どんな人材を求めていますか？

経験・未経験などは問いません。資格も必要ありません。当社は文系出身者も多いですし、他業種からの未経験者も少なくありません。あえて言えば、未経験であっても向上心があり、つねにスキルアップをめざす前向きな人が欲しいですね。

◆転職志望者にメッセージを

当社は現場での達成感を重視するOJTによる養成を採り入れていますから、入社後半年か1年ではかなり「使える技術者」になります。とりあえず無垢で来てもらって構わない。その代わり物怖じして欲しくないですね。「やらされる」のではなく本人が納得して努力すること。自分で価値を認めたら自分で完璧を目指せるはずです。

calio.co.jp



キャリオ技研有限公司
技術部
野々部和夫 さん

今週の注目

カンパニー

キャリオ商事株式会社・キャリオ技研有限公司で成り立つ「キャリオグループ」は、「3次元デジタル」に特化した技術者集団だ。

設立6年目の若い会社ながら、当初から3次元に着目し、CAD/CAMを中心に技術力やノウハウを蓄積してきただけでなく、現在アサインAWやアサイン精機、豊田自動機械などの大手企業を取引先として、技術サポートや設計開発を手がけている。

それも単なる請負や部分的アウトソーシングにすぎず、手がけるのは燃料電池や車載搭載ユニットなど次世代プロジェクトの試作品。シミュレーション、開発設計など基幹部分。まさに3次元CADのスペシャリストとして認められたからという。

「依頼された」ことを完璧にやり遂げるのはもちろん、それに必ずプラスしてアイデアも提示して、必要は自分から生み出す。その姿勢が信頼関係につながってきただけだと思います」と、代表取締役・富田茂さんは話す。

Company Profile

- 本社：名古屋市中村区竜島2-6-16 大升ビル ☎052-454-0495
- 設立：1997年 ●資本金：1500万円 ●従業員数：17名
- 事業内容：次世代車載・産業機械・航空機設計のユニット総合請負 (機械・制御・ソフト)
- URL：http://www.calio.co.jp

INTERVIEW



キャリオ技研有限公司 技術部
嶋田貴泰さん (24歳)

大学卒業後、建設工事の現場監督を約1年務めた後、今年6月に転職。産業機械設計での転職だったが、現在3次元CADを使ってのモデリング作業を担当。

転職したのは、もともと学生の頃から設計の仕事に携わりたいという思いがあったから。現在担当しているのは、航空機のモデリングや、車載の部品データに関する作業です。異業種からの転職だったのですが、さすがに覚悟はしていましたが、初めてシミュレーションソフトを任せられたときは相当悩まされたよ。しかし本と辞書を手になんとかやり遂げることができ、自信につながりました。社長にも「今

苦しいことは必ずこの先、身になる」と言われましたが、本当にその通りですね。

CADの操作についてはある程度自信がついてきました。次は材料など設計対象の専門知識をもっと身につければ、と思っています。

今は設計データをもとにモデリングをしている段階ですが、将来はその元になる設計も手がけたいと思っています。3次元は将来性のある分野なので頑張っていきたいですね。